

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	niconico箱崎		
○保護者評価実施期間	令和7年6月1日		～ 令和8年4月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	令和7年6月1日		～ 令和8年4月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年5月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との丁寧な情報共有や、児童一人ひとりに寄り添った支援を行っている点。また、活動プログラムについても固定化しないよう工夫し、児童が楽しみながら成長できる支援を行っている点。	送迎時やLINE等を活用し、児童の様子や課題について日々丁寧な共有を行っている。また、職員全員で活動案を持ち寄り、活動の目的やねらいを確認しながら支援内容を検討している。	支援内容や支援方針について、職員間での共有体制をより強化し、児童ごとの支援の方向性について共通理解を深めていく。
2	広々とした活動スペースや学習室・静養室等を活用し、児童の特性や状況に応じた環境設定を行っている点。	活動内容や児童の状況に応じて空間を使い分けるとともに、収納環境や設備面についても必要に応じて改善を行っている。	児童がより安心して過ごせる環境づくりを目指し、安全面や整理整頓等について継続的な見直しを行っている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援方針や支援内容について、職員間での共通理解や情報共有にばらつきが見られる点。	開所初年度であることに加え、新規利用児童の増加に伴い、支援体制や情報共有体制の整理が十分に追いついていない部分があるため。	定期的な支援会議や振り返りを通じて、児童ごとの支援方針や具体的支援について共通認識を持てるよう体制整備を進めていく。
2	保護者支援や地域交流、研修体制等について、実施状況や周知に不足がある点。	開所初年度であり、まずは日々の支援体制の安定化を優先していたため、家族支援や地域連携等まで十分に取組めていなかったため。	保護者向けの情報発信や安全計画等の周知を強化するとともに、今後は保護者交流や外部研修、地域との関わりについても段階的に整備を進めていく。
3			